

## 花まつりを終えて

4月8日（日）沖縄仏教会の主催で花まつりが行われ盛況のうちに幕を閉じました。開催に至るまでには、潮平の部落の方々や長谷寺にご縁のある方々より貴重なお時間を頂き幾度からの打ち合わせの後、更に甚大なるご協力があったからこそ花まつりでした。

### 前日までの準備

#### カレーライス200人分

じゃがいも 金城さんにご提供頂きました。

にんじん 具志堅さんにご提供頂きました。

プロパンガス及びカレーの大鍋 具志堅さんにお借りしました。

#### 潮平公民館よりテント設営&イス・テーブルの運搬

金城区長様にご了解をいただき前日と当日に親子ラジオにて告知放送を行いました。

潮平部落の皆さんにご協力頂き、部落内にチラシを貼らせて頂きました。

### 9:15 受付所開始

### 9:30 稚児集合 受付と着替え



8:30からスタッフが集合して事前準備をしました。

受付開始から最初の1時間ほどは、受付も大忙しで食券・靴ぶくろ・金平糖を配ります。

着付けは2階と3階を目一杯に使ったものの、動けないほどの混雑ぶりです。

### 駐車場について

部落の皆さんのご協力を経て確保することができた駐車場で、強い日差しのなか交通整理にあたった皆さんのご尽力があって、ほとんど何の問題もなく来場者の駐車ができました。

また、参加者の皆さんに「最低限の車の台数で来てください」とお知らせしたこともあり、当初の想定よりも車の台数が少なく十二分に駐車することができました。

## 10：30 稚児記念撮影（本堂にて）



子供たちも親御さんたちも華やかな格好に嬉しそうな表情でした。  
また、これから行う稚児行列をまえに子供たちは大はしゃぎです。

## 10：45 バス移動（公民館へ）



「公益社」「丸新社」のマイクロバス2台で公民館へ移動しました。  
移動時間は大人と子供あわせて45分程度かかっています。

## 11：00 稚児行列（公民館からイビガナシーまで）



子供たちは皆はじめての稚児行列に緊張しながらも楽しそうな様子です。  
公民館からイビガナシーまでの約200mを白象の後ろから子供たちがついて歩き、  
子供の手をひく親御さんやカメラで我が子を撮影する人ばかりで一杯でした。



天候に恵まれた今回の稚児行列では、子供たちが白象の後ろについて歩くようにして、公民館からマーツーグアまでの約200mを行進しました。最後に、岡田住職と一緒にイビガナシーにお参りをしてマイクロバスでお寺へ戻ります。

### 11：30 法要 法話 稚児着替え





沖縄本島の各寺院より集まった13名の僧侶が法要を行いました。  
法話では沖縄仏教界会長で首里観音堂ご住職の善国さんより花まつりについてのお話です。  
その後、子供たちが順番に甘茶かけをしてお釈迦さまの生誕を祝いました。  
参拝者の皆さまも甘茶をかけてお祝いをしました。この平和があつての花まつりです。

## 12:00 昼食、福引・大道芸



昼食では、沖縄そば150食分とカレーライスを200食分お出ししました。  
前日から準備していたカレーライスを皆さんに振舞います。  
カレーの配膳を行っている皆さんは、少し離れた倉庫からカレーを運搬するため大忙しです。  
金城多香子さんと大城せいみつさんの奥様よりお菓子の差し入れもありました。  
沖縄そばは「一平」さんをお願いしてあったので当日お店の方々が配膳しています。  
最後には、おかわり自由で皆さんお腹いっぱい食べて満足していかれました。



食事時間の途中からピエロのチャーリーさんのパフォーマンスがありました。  
足が四本になったり、バルーンやお手玉などの芸に子供たちが喜んでいました。



ピエロの後は福引があり、受付に子供たちが列を作ります。  
それぞれ受け取ったおもちゃで遊んでいました。  
後半になると、福引はおもちゃがなくなるまで続けられ、4回も当たった子供もいました。

#### 14:00 花まつり終了、片付け



後片付けも大変な労力にも関わらず皆さんが率先して行なって下さいました。  
今回の花まつりは皆さまのご尽力あってのものです。ご協力ありがとうございました。